

沖縄大学の耐震化率について

令和5年5月1日 現在

本学では、学生の安全確保を優先事項として教育施設の耐震への対応（校舎新築）を実施してきました。

学生が使用する施設の耐震化率は100%となっています。

耐震化率とは、学内の建物全体のうち、昭和56年6月1日改正の新耐震基準(建築基準法施行令)に則した建物の割合のことです。

■ 沖縄大学（図書館・体育館を含む）

昭和56年6月以前建築の建物 → なし

昭和56年7月以降建築の建物 → 6棟（延べ床面積 27386.80 m²）

耐震化率 100%

※本学の建物は6棟すべて昭和60年以降に竣工したのとなっています。

このデータは、日本私立学校振興・共済事業団が実施する私立学校校舎等実態調査に基づいて作成しています。学校法人所有の倉庫等の小規模な建物は含みません。